

名 前	
-----	--

1 次の計算をしましょう。

(1) $9 \div 0.3$ (2) $4.3 + 8.2 + 5.7$

(3) $643 \div 26$

*商は整数まで求めて、余りも書きましょう。

(1)	
(2)	
(3)	商 余り

2 底辺が 8 cm の平行四辺形の高さと面積の関係を調べていきます。

(1) 高さを \bigcirc cm, 面積を \triangle cm² として, \bigcirc と \triangle の関係を式に表しましょう。

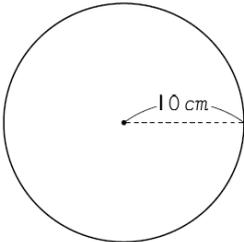
$\triangle =$

(2) \bigcirc が 1 ずつ増えていくと, \triangle はどうなっていくか表にかきましょう。

\bigcirc (cm)	1	2	3	4	5
\triangle (cm ²)	8				

3 次の各問いについて, 求める式と答えを書きましょう。

円 (円周率は 3.14 を使います。)



(1) 右の円について, 円周の長さを求めましょう。

(2) 円周が 20cm の円の直径は,

約何 cm ですか。 $\frac{1}{10}$ の位までの概数^{がいすう}で求めましょう。

(1)	式	
		cm
(2)	式	
	約	cm

4 昨日, 池でとった魚 5 ひきの長さをはかったら, それぞれ次のようでした。とった魚の長さの平均 (へいきん) は何 cm になるか書きましょう。

- 1 匹目 … 16.2cm 2 匹目 … 27.4cm
- 3 匹目 … 14.0cm 4 匹目 … 21.9cm
- 5 匹目 … 19.5cm

	cm
--	----

考え方の見返しや復習に使いましょう。

1 次の計算をしましょう。

(1) $9 \div 0.3 = 90 \div 3 = 30$ (2) $4.3 + 8.2 + 5.7$

わり算の性質を使って考えましょう。

(3) $643 \div 26$

*商は整数まで求めて、
余りも書きましょう。

$$\begin{array}{r} 24 \\ 26 \overline{) 643} \\ \underline{52} \\ 123 \\ \underline{104} \\ 19 \end{array} \qquad \begin{array}{r} 1 \\ 4.3 \\ 8.2 \\ + 5.7 \\ \hline 18.2 \end{array}$$

(1)	30
(2)	18.2
(3)	商 24 余り 19

2 底辺が 8 cm の平行四辺形の高さや面積の関係を調べていきます。

(1) 高さを \bigcirc cm, 面積を \triangle cm² として, \bigcirc と \triangle の関係を式に表しましょう。

$\triangle = 8 \times \bigcirc$

(平行四辺形の面積) = (底辺) × (高さ) 底辺に 8 を当てはめましょう。

(2) \bigcirc が 1 ずつ増えていくと, \triangle はどうなっていくか表にかきましょ。

\bigcirc (cm)	1	2	3	4	5
\triangle (cm ²)	8	16	24	32	40

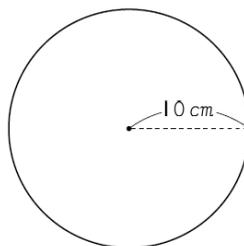


$\triangle = 8 \times \bigcirc$ の \bigcirc に 1, 2, 3, 4, 5 と数を入れて計算していくと表ができるね。 \bigcirc が 1 ずつ増えていくと, \triangle は 8 ずつ増えていくね。

3 次の各問いについて, 求める式と答えを書きましょう。

円 (円周率は 3.14 を使います。)

(1) 右の円について, 円周の長さを求めましょう。



(円周の長さ) = (直径) × (円周率) で求めましょう。

(2) 円周が 20 cm の円の直径は,

約何 cm ですか。 $\frac{1}{10}$ の位までの概数^{がいすう}で求めましょう。

(直径) = (円周の長さ) ÷ (円周率) で求めましょう。

$20 \div 3.14 = 6.369 \dots$

(1)	式	20×3.14
		62.8 cm
(2)	式	$20 \div 3.14$
	約	6.4 cm

4 昨日, 池でとった魚 5 ひきの長さをはかったら, それぞれ次のようでした。とった魚の長さの平均 (へいきん) は何 cm になるか書きましょ。

1 匹目 ... 16.2 cm

2 匹目 ... 27.4 cm

3 匹目 ... 14.0 cm

4 匹目 ... 21.9 cm

5 匹目 ... 19.5 cm

$(16.2 + 27.4 + 14.0 + 21.9 + 19.5) \div 5$



平均は合計 ÷ 個数で求められるね。

19.8 cm

(参考) 過去の調査における正答率

問題番号	学年	正 答	調査の名称 (実施学年)	正答率 (%)	
1	(1)	小5	30		—
	(2)	小3	18.2		—
	(3)	小4	商 24 余り 19	平成 17 年度長野県学力実態調査 (中 1)	71.4
2	(1)	小5	($\Delta=$) $8\times\bigcirc$		—
	(2)	小5	16 24 32 40		—
3	(1)	小5	式 20×3.14 答え 62.8 (cm ²)	平成 19 年度全国学力・学習状況調査 (6 年) 改作	—
	(2)	小5	式 $20\div 3.14$ 答え 6.4 (cm)		—
4	小5	19.8 (cm)		—	

(参考) 解答類型及び過去の調査における反応率

◎ … 解答として求める条件をすべて満たしている正答

問題番号	解答 類 型	反応率 (%)	自校の反応率	正答	
1	(1)	・ 30 と解答しているもの	—		◎
		・ 上記以外の解答	—		
		・ 無解答	—		
	(2)	・ 18.2 と解答しているもの	—		◎
		・ 上記以外の解答	—		
		・ 無解答	—		
(3)	・ 商 24 余り 19 と解答しているもの	71.4		◎	
	・ 上記以外の解答	23.2			
	・ 無解答	5.4			
2	(1)	・ ($\Delta=$) $8\times\bigcirc$ と解答しているもの	—		◎
		・ 上記以外の解答	—		
		・ 無解答	—		
	(2)	・ 16 24 32 40 と解答しているもの	—		◎
		・ 上記以外の解答	—		
		・ 無解答	—		
3	(1)	式	答え		
		① 20×3.14 , $10\times 2\times 3.14$ と解答	62.8 と解答しているもの	—	◎
		・ 類型①以外の式を解答	62.8 と解答しているもの	—	
		無解答		—	
		・ 類型①と解答	62.8以外を解答しているもの 無解答のもの	—	
		・ 10×3.14 と解答しているもの	31.4 と解答しているもの	—	
	(2)	・ $20\div 3.14$ と解答	6.4 と解答しているもの	—	◎
		・ 上記以外の解答		—	
		・ 無解答		—	
4	・ 19.8 と解答しているもの		—	◎	
	・ 上記以外の解答		—		
	・ 無解答		—		